平成25年度 事業計画

1. 全般的運営及び正副会長管掌事項

(1)JIS見直し制定

(2)所轄官庁との交流

経済産業省自動車課と執行部による緊密な交流連絡をさらに強化する。

できれば年2回テーマに基づいて懇談会を開く(必要に応じ関係委員長を含む)。

(3)同業諸団体との交流会及び連絡強化

・国際物流総合展主催7団体

<(社) 日本ロジスティックシステム協会、(社) 日本能率協会、

(社) 日本産業機械工業徳会、(社) 日本産業車両協会、

(社) 日本パレット協会、(社) 日本物流システム機器協会、そして当協会>

との連携を密にし、情報交流を進める。

・物流機器関連協会との情報交流

(4)会員増強対策

「組織強化委員会」にて実地する。

業界関連企業に対し、広く会員の協力を得る。

(5)理事会・各部会・委員会の企画運営を円滑に進めるために「企画運営委員会」
を充実する。(年4回7月・9月・1月・3月)

(6)部会活動の強化

・JIS ISOの等の規格 見直し、作成、推進

・リフト部会、キャスター部会、ハンドトラック部会、他

(7)製品範囲の見直し

(8)新事業検討、勉強会、研修会、施設見学会等

(9)一般社団法人としての申告

2. 各委員会事業計画

1. 企画運営委員会

(1)JIS見直し制定

(2)価値ある協会つくりへ企画運営の実地

・各委員会、各部会の活性化

・価値ある企画立案と実行・・・講演会、勉強会、施設見学会の開催

(3)所轄官庁との交流

経済産業省自動車課との緊密な連絡交流の実施

(4)物流関連団体との交流及び連絡強化

・国際物流総合展主催7団体

(社) 日本ロジスティクスシステム協会

(社) 日本能率協会、(社) 日本産業機械工業協会、(社) 日本産業車両協会、

(社) 日本パレット協会、(社) 日本物流システム機器協会>との情報交換

・物流機器関連協会との情報交流

(5)会員増強

(6)製品範囲の見直し

2.総務委員会

(1)第2期目 (平成24年4月1日～平成25年3月31日) 社団法人決算の申告

(2)地区委員近畿地区懇談会実施の補助

(3)第3期 (平成25年4月1日～平成26年3月31日) の決算内容の確認と
第4期 (平成26年度) の予算案作成

3. 広報委員会
(1)協会ホームページの更新・拡充とその情報発信のためのニュースメールの送信
(2)関連業界団体との相互連絡と情報交換、並びに合同事業の検討
(3)関連情報誌への情報発信と共同事業の検討
(4)協会案内パンフレット改訂版の活用方法の検討

4.技術委員会
(1)業界内各団体の集まり「連携するMH集団」「物流標準化懇話会」など
の出席と情報入手
(2)協会内各部会と連携しての合同部会の開催
(3)関係団体、所轄官庁との打合せ実施

5.組織強化委員会
(1)業界関連企業に対し、広く会員の協力を得る。

3. 各部会事業計画
1.ハンドトラック部会事業計画
(1)新JIS規格の会員企業及び業界団体への周知活動
(2)「消費者安全法」「NITE」の現状調査及び報告
(3)「取扱説明書」と統一案の作成検討

2.リフト部会事業計画
(1)第2回JIS原案作成分科会(4月10日開催)
(2)平成25年6月、10月に第2回、3回JIS原案作成本委員会開催予定
(3)平成25年5月、7月、9月にJIS原案作成分科会開催予定
(4)平成25年11月にJIS原案作成 改正原案の書類を提出予定

3.車輪･キャスター部会事業計画
(1)三部会合同会議で調整
(2)後日、日本規格協会にて提出書類のヒアリング
(3)8月からJIS原案作成本委員会立ち上げ予定(1年間の予定)
(4)S-1038事務椅子用キャスターの規格見直し作業

4.主要年間行事

日時	行事内容	開催地
5月15日	役員会･定時総会･懇親会	松本楼
9月上旬	役員会･第1回経済産業省担当官との交流会	松本楼
11月13～14日	工場物流施設見学会(関西方面)	未定
平成26年1月26日	役員会･新年賀詞交歓会	未定
平成26年3月	役員会･第2回経済産業省担当官との交流会	松本楼